PRESS RELEASE
報道関係各位

2026年6月5日
INTLOOP株式会社

INTLOOP、社内オペレーション・サービスすべてをAI化する「AIセントリックカンパニー」への転換を本格開始

AI社内実装・AIエージェントプロダクト・AIベンチャーエコシステム・グローバルトップAI人材
“四位一体”で抜本的な事業変革を加速

INTLOOP株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：林　博文、以下 INTLOOP）は、2024年9月に発表した中期経営計画「INTLOOP VISION 2030」で掲げた「AIセントリックカンパニー」構想について、構想フェーズから実行フェーズへ移行し、抜本的な事業変革を加速いたします。

経営資源をAI領域に集中投下し、（1）AI社内実装、（2）AIエージェントプロダクトの外販、（3）AIスタートアップエコシステムとの連携、（4）グループ全体でのグローバルAI人材ネットワークの活用を組み合わせた独自の四位一体の構造で、自社のAI変革・実装をスピーディーに進めるとともに企業のAI変革・実装をリードし、新Visionに掲げる「Intelligence LOOP for X」＝“知の循環を生み出し、企業変革を加速する”取り組みを続々と具現化してまいります。



■背景

INTLOOPは2024年9月に発表した中期経営計画「INTLOOP VISION 2030」において、「あらゆる業務／サービスにAI／先端技術の組み込みを当たり前にするAIセントリックカンパニーへ」という方針を掲げ、2030年7月期に売上高1,000億円・営業利益150億円の達成を目指す長期戦略の中核に据えてまいりました。

それから約2年が経過した現在、生成AIおよびAIエージェント技術の社会実装が急速に進んでおり、企業のあらゆる業務プロセスがAIによって再定義される転換点を迎えております。当社はこのタイミングを、構想を実行に移すべき決定的な局面と捉え、経営資源をAI領域へ集中投下する決断をいたしました。

一方で、日本企業のAI実装は欧米と比較して大きく遅れをとっており、AIエージェント時代の到来とともに、その差はさらに広がることが懸念されます。当社は、これまで国内企業の経営課題解決を支援してきたコンサルティングファームとして、国内企業がAIエージェント時代に取り残されることを防ぐ責務があると考えております。本構想の実行は、当社の中長期の提供価値の構造転換に向けた取り組みです。

■“四位一体”での抜本的な事業変革

当社が「AIセントリックカンパニー」の実行において目指すのは、単なるAIツールの導入や、AIを使う会社になることではありません。当社グループが長年蓄積してきた4つの固有資産を組み合わせ、独自の実装構造を確立することにあります。

（1） 社内実装 ― 自社が最初の顧客となるドッグフーディング

全社AIセンター・オブ・エクセレンス（AI CoE）の運営によるAI活用の社内浸透、フリーランス人材DB基幹システムのAI化（人材マッチングなどのAI化を含む）、コンサルティング業務やバックオフィス業務そのもののAIによる拡張（Augmentation）や生産性向上などを進めております。当社グループの社員一人ひとりが日常業務でAIを使い倒し、その実践知をプロダクトとサービスに還元する循環を構築してまいります。

（2） AIエージェントプロダクトの外販

これまで20年以上にわたり蓄積してきたコンサルティングの知見をAIに凝縮し、広く社会に開放するというコンセプトで、独自の自社AIエージェントプロダクトを外販してまいります。自社で使って効果が確認できたものを業務特化型AIエージェントとして外販するフローで、様々な業務領域におけるサービスを展開してまいります。これにより、中小企業や地方企業などもAI化の波から取り残されることなく津々浦々までのAIサービス提供が可能になるほか、自社AIエージェントプロダクトをもつコンサルティングファームとして、顧客の皆様のAI課題により解像度高く寄り添う形で、その実装をご支援できると考えております。

（3） スタートアップエコシステム ―INTLOOP Ventures、グループ会社、AIスタートアップとの協業

INTLOOP Venturesを通じたAIスタートアップ協業、2024年5月に資本業務提携したIdein株式会社（エッジAI）らをはじめとするAI／先端技術パートナー各社との協業ネットワークを活用し、最先端の技術と知見を取り込みながらサービスを進化させてまいります。

（4） グローバル人材ネットワーク ― 国内フリーランスコンサルタント55,000名 × ベトナムオフショア拠点

国内のフリーランスデータベース約55,000名に加え、当社グループKOZOCOM株式会社が保有するベトナムのオフショア拠点も含めたグローバル人材ネットワークを活用いたします。国内完結型の体制では実現できない、実装スピード・コスト効率・人材多様性を組み合わせたソリューション提供を実現してまいります。

■INTLOOP株式会社　代表取締役　林 博文 コメント

当社は2024年9月に「AIセントリックカンパニー」への転換を宣言し、その実現に向けた準備を進めてまいりました。AI技術の社会実装が急速に現実のものとなった今、構想を一挙に加速すべきタイミングが到来したと判断しております。日本企業がAIエージェント時代に取り残されることのないよう、当社グループの総力を結集し、AI社内実装・AIエージェントプロダクト・AIベンチャーエコシステム・グローバルトップAI人材の四位一体で、企業のAI実装をリードしてまいります。

■INTLOOP株式会社について

INTLOOP（イントループ）株式会社は、「人と企業の成長が循環する社会の実現」をミッションに掲げ、社員コンサルタントと約55,000名（2026年1月末時点）のプロフェッショナル人材によるハイブリッド体制により、企業変革を加速するコンサルティングファームです。コンサルティングのコアスキルである“知”の活用を軸に、戦略策定から実行、内製化支援まで一貫して伴走します。変革実行力と高品質な専門性を強みに、柔軟かつ実効性の高い支援を提供しています。コンサルティングを中核に、プロフェッショナル人材活用、テクノロジーおよびデジタルトランスフォーメーション領域を組み合わせ、企業価値の向上に貢献しています。

会社名：INTLOOP株式会社
代表者：代表取締役 林 博文
所在地：東京都港区赤坂2丁目4-6　赤坂グリーンクロス27階
設立：2005年2月
事業：コンサルティング、プロフェッショナル人材支援、テクノロジーソリューション、 デジタルトランスフォーメーション、人材紹介
URL：https://www.intloop.com

本プレスリリースに関するお問い合わせ
INTLOOP株式会社　広報事務局　担当：飯田・木村
メール：pr@intloop.com　電話：03-5544-8040